ドライバーモニタ

開発中

カメラで撮影したドライバーの顔や目の動きを分析して、
安全運転できない危険な状態を判定し、
さらなる安全、安心に向けたドライバーを見守る機能を提供します

背景・課題

交通事故の主な要因はドライバーの不注意です。対応策として、カメラでドライバーを撮影し
ドライバーの状態を検出するドライバーモニタの搭載が進んでいます。
矢崎のHMI製品と、ドライバーモニタを組み合わせることで、さらなる安心・安全を提供します。

課題への解決・特徴

1. 各国の法規、ガイドラインに準拠した、脇見、居眠り、姿勢崩れなどの検出機能を搭載
2. カメラを薄く、小型にすることで、車両への搭載性を向上
3. 矢崎HMI製品と連携し、ドライバーの状態にあわせた情報を提示する

主要性能、仕様・構造

法規対応	各国の法規・ガイドラインに準拠
検出機能	ドライバー状態判定結果（脇見、居眠り、姿勢崩れ、スマホ通話、体調急変　など） 開眼度、顔座標、目座標、顔向き、視線データ、口の開閉 顔認証、装飾品の着用有無、カメラ遮蔽　等

YAZAKI